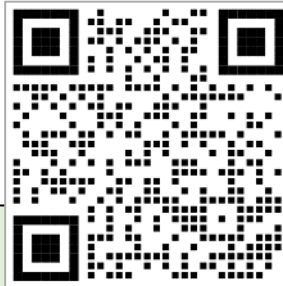


まだらの風



令和8年10月27日
学校便り No.17
校長 上田 一正



『 育てよう自分らしさ、認めよう仲間の良さ、つなげよう馬渡の力 』
～自分を愛し、周りの人を愛し、島を愛する児童生徒に～

～本物に触れる体験が盛りだくさん～

9月から11月は体験型の行事、外部の講師等による行事が盛りだくさんです。今年度は運動、文化活動のスペシャリストに来ていただいて、体験や鑑賞する機会を多く持つことができました。



9月28日(金)馬渡音楽祭 徳丸英器さんをお招きして実施

10月15日(木)九電ヴォルテクスによるタグラグビー教室

九電による科学教室「電気のつくり方」

10月16日(金)神楽団公演 神楽や伝統芸能の鑑賞

どの活動も、なかなか体験することが難しいものです。ありがたいことです。また、年度当初の予定にはありませんでしたが、11月13日(金)には劇団風による「ジャンヌダルク」の観劇も行っていることになっています。広報を行っていますが、無料で観劇可能ですので、当日は島民の方のご観劇をお待ちしております。

馬渡音楽祭、徳丸英器さんと参加・参観者全員で(右)
九電ヴォルテクスの皆さんによるタグラグビー教室の後で記念撮影(下)
神楽団の公演の後の記念撮影(右下)



～小学校6年生の修学旅行～

10月1、2日(木、金)、長崎市内における修学旅行を行ないました。6年生は2名ですが、修学旅行を通して更にきずなを深めることができました。一日目の昼食は、中華街での食べ歩きを、ということで各人が好きなものを選んでいました。研修先は、大浦天主堂、グラバー園、長崎県庁、平和記念公園、原爆資料館、城山小学校でした。原爆や戦争の恐ろしさ、平和の尊さについて、感じ、考えることができました。

